

～健康分野における官民連携の推進～ 豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップを締結します

この度、豊橋市は、誰もが生涯にわたり健やかで幸せに暮らすことができる社会（健幸なまち）の実現のために、下記の事業者と「豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップ」を締結し、それぞれが保有する資源を活用し、市民の健康課題解決に向け、相互に連携して取り組む事業（「連携事業」という。）を推進していきます。

今後も、健幸なまちづくり推進のため、連携していただけるパートナーを募集し、パートナーシップを締結していきます。

一般社団法人日本スポーツ障害予防協会と 豊橋市健幸なまちづくりパートナーシップを締結



×



1. 会社概要

- 社名 : 一般社団法人日本スポーツ障害予防協会
代表者 : 代表理事 荒川 優
所在地 : 東京都千代田区麹町 4-8-1 THE MOCK-UP 301
設立年 : 2018年5月1日
主な事業 : フィジカルチェック・ヘルスチェックに関する事業
指導者トレーナー、AT、PT 向け資格検定事業

2. パートナーシップ締結までの経緯

一般社団法人日本スポーツ障害予防協会は、スポーツを楽しむアスリートが怪我によってスポーツを断念することがないように、怪我につながる疲労のデータや身体のバランスに関するビッグデータを強みに、怪我予測診断テストであるフィジカルチェックや怪我に関する正しい知識をアマチュアアスリートなどに提供しているほか、アスリート向けのフィジカルチェックを簡素化しビジネスパーソン向けに体の状態を可視化し、運動のきっかけ作りを提供しています。

本市が既にパートナーシップを締結している株式会社クラウドシエン（広島市）の官民連携マッチング事業により、本市と一般社団法人日本スポーツ障害予防協会がマッチングし、連携について協議を重ねました。

一般社団法人日本スポーツ障害予防協会が保有する資源を活用していくことで、市民の怪我予防及び健康増進に寄与することが期待できることから、この度、本パートナーシップ締結に至りました。

3. 連携事項

(1) フィジカルチェックを活用した市民の怪我予防及び健康増進に関する取組

4. パートナーシップ締結日 令和5年3月23日

※ 本パートナーシップ締結事業者として、7者目となります。

5. 連携事業の紹介

健康経営に取り組む市内事業所向けにフィジカルチェックを提供

腰痛は、ビジネスパーソンの生産性を低減させる代表的な疾患で、業種を問わず、多くのビジネスパーソンを悩ませています。

そこで、本市の健康経営を実践する事業所を認定・支援する「とよはし健康宣言事業所」事業において、事業所向けにフィジカルチェック*を提供し、従業員の腰痛予防に取り組めます。

セミナー名	健康に働くためのフィジカルチェック
内容	市内事業所の従業員を対象に、一般社団法人日本スポーツ障害予防協会によるフィジカルチェックを実施。腰痛リスクを測定し、予防に向けたアドバイスを行います。
対象者	とよはし健康宣言事業所認定事業者の従業員
詳細	参加方法など、詳しくは市ホームページをご確認ください。  または、市ホームページにて「とよはし健康宣言事業所」で検索

【※フィジカルチェックとは】

一般社団法人日本スポーツ障害予防協会が提供する、10万以上のデータからスポーツにおけるケガリスクを提示するアスリート向けのフィジカルチェックから、企業で働く方の健康のためにプレゼンティーズムの3大要因となる「腰痛」のリスクを数値化するサービス。

10の測定で腰痛リスクの危険因子を明確にし、ケガリスク軽減に向けた指標を提示します。また、BMI、食事、睡眠、メンタル、運動、痛みに関する問診を行い、客観データから出るリスク数値と問診データから出る生活習慣のスコアバランスの双方向から個人の状態を把握することも出来ます。

個人の状態を把握し、運動するきっかけやアクションを起こすきっかけとして企業に利用されています。

